

2017年(平成29年)3月17日(金曜日)

言

言

在庫処理で薬投与

患者6人に通常量の8倍

広島病院

精神科治療を行う、広島県福山市の福山友愛病院(361床)が、昨年11月12日、統合失調症などの患者6人に本来は必要のないパキソンの治療薬を投与していたことがわかった。病院を運営する医療法人「紘友会」の末丸三会長は、指示による投薬で、病院側は取材に「使用期限の迫った薬の在庫処理がきっかけの一つ」と説明。患者の一人は投与後、嘔吐し、体調不良となっていた。

病院によると、末丸会長は病院で精神科医としても勤務しており、昨年11月28日、12月6日、主治医に相談せず、パキソンの治療薬「レキップ」の錠剤(2mg・25mg)を統合失調症などの患者6人に投与するよう看護師に指示し、複数回、飲ませた。また末丸会長は、レキップの通常の8倍の投与量を指示していた。

こうしたことから投与後、薬剤師が「使い方がおかしい」と病院側に疑問を抱いた。

当時、病院では使用期限(昨年11月末)の迫ったレキップが70錠残り、うち62錠が6人の患者に投与された。投与後、1人は体調不良は起きなかったとい

投与されたが取り合われず、昨年12月の院内の医師会では、一部の医師がレキップ投与を批判。末丸会長は在庫はもうすんじや。病院経営も考えろ」などと言って、聞き入れなかったという。

上の記事は、3月17日の読売新聞の記事です。患者は期限切れ間近の薬の在庫処分ですか？

さて、あなたは薬(化学物質)で病気が治ると思いますか?毎日多くの方の相談にのりますが、何種類もの薬を飲んでいる方がいかに多いことか…。薬は抑え込む力は最強ですが、副作用もあり、病気を治す力はありません。

よく例に出す話ですが、高血圧と診断された人が、降圧剤を飲み、見た目の数字が下がりました。この人は高血圧症が治ったのでしょうか?また、こんな話もあります。20歳の方が風邪を引きお医者さんから風邪薬のPL顆粒を出され3日で良くなりました。一方80歳の方が同じ症状で、同じ用量の薬を出され1ヶ月後肺炎を起こし亡くなりました。

何が起こったのでしょうか?人は20歳をピークにして、老化が始まり同時に免疫力も低下していきます。20歳の方は、治す力がピークですから、とりあえず薬の力で抑え込んでおけば治ります。でもそれは、薬で治ったのではなく、自分の力で治したのです。一方80歳の方は、治す力が弱っていますから逆にPL顆粒の副作用により更に自分で治す力を弱め、他の病気を併発し死んでしまったのです。

基本的に様々な病気は、自分の身体でしか治せないのです。オノドラの信条は①血液の浄化(松寿仙)②免疫力の向上(自分で治す力)③筋肉力④ミネラル(バランスターWZ)です。花粉症の季節、今年は自分の免疫力を高める方法でこの季節を乗り切ってみませんか?

もうすぐ4月です。新年度の始まりです。はじめ君とよう君も新しい世界に入ります。はじめ君は陽光台小学校に、よう君は陽光台保育園に入園します

はじめ君は新品のランドセルを背負い、大張り切りですが、よう君は最近自我に目覚めて言葉もわかってくるようで、母親から離れません。きっと、保育園で母親と朝のバイバイするときには大泣きすることでしょう!

ところでよう君、生まれて6ヶ月くらいの時に、顔に発疹が



でき、アレルギー検査をしました。結果は、卵と小麦のアレルギーとのこと。「そんなばかな!?!」と思いましたが、卵と小麦の入っている物は、注意しながら、その日から、アレルギー関連のコードを入れた「波動水」を作り、毎日飲ませました。

数ヶ月経って、「食べさせてみようか?」とパンを食べさせ、ゆで卵も口に入れ様子を見ました。数日間食べさせましたが、全く反応がでませんでした。娘(よう君の母親)は、この波動水には懐疑的でしたが、「すごいねこの水!ホントなんだね!」心の中で「当たり前だのクラッカー」とつぶやきました。今では、自分で波動水を作って飲ませています。

毎回このお手紙に「ナノ通信」を入れています。水の持つ力はスゴイものがあると思います。人間は赤ちゃんの時は90%が水です。成人を過ぎても70%は水でできています。

人間の全ての細胞・血液やリンパ液は水で満たされていますから、水分量が少ないと病気に罹りやすくなります。

水選びも大切です。塩素入りの水道水をがぶがぶ飲むのはお勧めできません。一番良いのは、当店で波動を転写する水「碧い水の鼓動」が一番ですが、毎日の補給水としては負担かもしれないので、せめて瓶に入ったミネラルウォーターを飲むか、水道水の場合は一回沸かしたものを使いましょう。1日に排泄される水の量は、成人男子で、2~3%と言われています。ですから、1日果物や野菜に含まれる水分も含めて2%が目標です!飲み方は朝起きて500ml、午前中500ml、午後500ml、夜500mlが理想的な摂り方です。こまめに飲むようにして下さい。

はじめてとらきち君からの手紙を読む方へ、はじめ君とよう君は店長の孫です。多少の可愛いがりすぎは、お許し下さい。